

# ディプロマ・ポリシー

## 環境園芸学部・環境園芸学科

環境園芸学科は、環境園芸学に基づく「人間と自然との調和を共通認識として、環境に負荷をかけず、持続可能な循環型社会を実現できる、かつ社会に貢献できる専門職業人を育成する」という教育目標に沿って、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（農学）の学位を授与します。卒業までに身につけるべき資質・能力は以下に示します。

### 1. 知識・理解を応用し活用する能力

- (1) 園芸・造園・自然環境に関する多様な知識・技術を修得し、それらを応用できる能力
- (2) 多様な生物・環境資源の特性を理解し、持続可能な循環型社会づくりに貢献できる能力

### 2. 汎用的技能を応用し活用する能力

- (1) 人間と自然との調和の視点に立ち、持続可能な循環型社会の構築のために必要な情報を収集し、そこから個々の問題に対処し、解決できる能力
- (2) 論理的で明瞭な思考と冷静な判断ができ、情報リテラシーをもって正しく活用できる能力

### 3. 人間力、社会性、国際性の涵養

- (1) 専門性を活かし、生物・環境資源の利用と持続可能な循環型社会を創造し、貢献できる能力
- (2) 園芸・造園・自然環境の専門職業人として、人間と環境との調和を図りながら、組織や地域の中で、自らの役割を把握し、協調性をもって、連携・協働できる能力
- (3) 園芸・造園・自然環境を取り巻く状況や価値観を理解し、コミュニケーションを円滑に進められ、関係する地域・組織とのネットワーク構築を担うことができる能力
- (4) 生涯にわたり自らの専門性を向上させるための学習力・活用力を養うことができる能力
- (5) 園芸・造園・自然環境の専門職業人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高め続けられる能力